

健康の道“円空・曼陀羅寺コース” 史跡案内

音楽寺

円空仏を所蔵することで知られる寺院です。また境内地一帯は7世紀ごろの古代寺院の遺跡で、当時の瓦等が出土しています。
6月には境内にて「あじさい祭り」が開催され、色とりどりのあじさいが所狭しと咲き誇り、来訪者の目を楽しませます。

円空仏

江戸時代初期の修験僧・円空の彫った仏像です。
円空仏は、これまでに全国で5,000体余りが確認されています。音楽寺には薬師三尊像とその守護者である十二神将等、16体が所蔵されています。



音楽寺

曼陀羅寺

元徳元年(1329)に後醍醐天皇の勅願寺として創建された、尾北地方有数の古刹です。国の重要文化財に指定されている総檜皮造りの正堂と大書院をはじめ、多数の文化財を所蔵しています。正堂は、阿波国主蜂須賀家政が幼少時代の縁で寛永9年(1632)に寄進された建物で、南北朝前期の紫宸殿を模し、唐門は建礼門を模して建てられています。



曼陀羅寺

曼陀羅堂

曼陀羅寺の由緒を物語る宝物として、中将姫が蓮糸で織り現わされたと伝えられています曼陀羅が収納されています。

地藏堂

愛知県文化財として指定を受けている地藏堂は、曼陀羅寺の堂宇の中で最も古く、本尊地藏尊は、後醍醐天皇の御母君檀天門院の念持仏として宮中に奉られていたものを賜ったものです。



総門(唐門)

大書院

国指定重要文化財の大書院は、文禄元年(1592)に建立、南北朝の香りの書院造りの代表的な建物です。創建時は、桧皮葺でしたが、その後浅瓦葺、銅葺に変わりました。関ヶ原の前哨戦として岐阜城攻略に際し、東軍の諸将が軍議を凝らした場所としても知られています。



地藏堂

霊鷲院

境内一円が庭園を成し、本堂前に「影彫観経曼陀羅」が安置されています。これは中国の影彫手法で、世界でも類を見ない石に彫られた阿弥陀如来の西方浄土を表したものです。

本誓院

蜂須賀家政公の位牌、幼少時代にこの寺で勉強された机を所蔵しています。

修造院

曼陀羅寺工事関係者の宿坊と言われており、黄花藤が綺麗で、縁起が良いとされる三鉢の松(招福の松)を有しています。



曼陀羅寺公園

曼陀羅寺公園

曼陀羅寺域の一部を提供頂き、江南市の管理のもとに曼陀羅寺公園として整備されました。この公園の境内は、宝蔵、八幡社、平和塔、児童遊園、稲荷社、放生池、更に休憩所の籐華庵があります。
4月下旬からは、公園内には12種、約60本の藤が咲き誇ります。

江南市歴史ガイドの会
連絡先：江南市役所商工観光課
0587-54-1111